

【第37回】尼崎市新型コロナウイルス感染症対策本部員会議 議事録

日 時：令和4年7月15日（金）10時30分～11時00分

場 所：web方式による会議

1 開会

市長：皆様お疲れさまです。ご承知のとおり、またコロナの患者数が、激増、急増しているという局面に入っております。私たちとしても、しっかりと対応していきたいということで本日は、本部員会議をいれさせていただきました。

では、まず市内の発生状況と今後の対応について確認していきたいと思いますので、保健担当の方から宜しくお願い致します。

2 市内の発生状況等について

事務局（新型コロナウイルス調整担当）：資料の1ページからお願い致します。市内の患者の状況についてご報告いたします。(1)新規陽性患者状況でございます。発表日ベースでございますが、先週1週間で、1,028人合計となっております。今週は、2,545人と、2,000人を超えるというのは、実は3月4日の週に2,400人が確認されて以来、およそ4カ月ぶりの感染状況となっております。症状別でございますが、無症状が39人だいたい1.6%程度、軽傷が、2,472人と97%、中等症が34人1.4%で、重症の方はおられません。

次に下の表、新規陽性患者の7月7日の医療機関に入院等のところでございますが、入院につきましては、7月14日現在で56人、宿泊施設で療養が74人、自宅療養者が3,006人となっております。死亡された方については、この2週間ではございません。

次に(2)の下のグラフでございますが、直近の新規陽性患者の推移でございますが、2月の第6波のピークの数字が入っておりますので、ここからとらしてもらっております。

2月2日783人で、いわゆる第6波と底と考えられるのが、右側の6月13日、20日の17人です。7月14日の数字の訂正があり、663人が662人で、6月20日から7月14日のだいたい3週間で、40倍近く増加しているという状況でございます。

2ページ目をご覧ください。(3)新規陽性患者の属性等というところでございます。

ここに記載しております第6波の底として先程、申し上げました6月10日から16日の週が実際、310人と1週間の感染者数が非常に少なかったというところで6月16日までを一旦区切りとしております。

この数字でいきますと、第6波が、40,377人、男女比はほぼ同等の49%、51%でございます。一方、6月17日以降の数字でございますが、4,485人確認されており、これも男女比はほぼ同じというところでございます。

直近の、7月8日から14日までにつきましては、2,545人とこれも男女比の割合としては、ほぼ同じとなっております。

②本市における年齢別新規陽性患者数でございます。こちらにつきましては、特に報告させていただきたいのが、区分緒欄の上から5つ目の30歳代までの数字でございますが、どの週を見ましても、だいたい65%の方が若い方で占めております。また次に、40代から50代の方につきましても、ほぼ同じ24.4%、ほぼ4分の1が、40代、50代となっております。

最後に、60歳代につきましては、だいたい11%から12.5%と一定数となっております。本市におきましては、6月から陽性患者に対しまして迅速に必要な情報を伝えるためショートメッセージサービスを活用した連絡手法をとっております。一方で、重傷化リスクの高い方や50歳以上の方については、保健師等による電話での聞き取りも行っております。

この割合につきましては、50歳代の9.1%と60歳代の11%と合せてだいたい20%。これに加えまして妊婦や若年層でも重症化リスクの高い方が、およそ5%程度確認されていることから、いわゆる25%程度の方には、保健師等からの電話による対応を行うことで必要な医療提供等に繋げているというところでございます。

次に3ページでございます。(4)1週間毎の新規陽性患者数推移となっており、年代別の推移となっております。

続きまして、下のグラフの(5)新規陽性者数及び死亡者の推移というところでございますが、6月17日以降では、日付は記載しておりませんが、6月22日に1の方が亡くなっていることを確認しております。つきましては、4,485人のうち、1の方が亡くなっているというところでございます。

4ページでございますが、クラスターの発生状況、昨日までの発表分をまとめております。

内容について高齢者施設につきましては、10件、152人の感染者、学校関係は、4件、104人、障害サービス事業所は、3件、21人、介護保険サービス事業所では、2件、10人と合計19件、287人の感染者が確認されております。なお、高齢者施設につきましては、重症化リスクが非常に高くクラスターになりやすい施設があるということから、医師会及び病院と連携し、往診医師と高齢者施設が、相談した上で、施設に対して感染症専門の看護師を派遣してもらい、施設のゾーニングや防護具の着脱方法、今後の対応についてアドバイスをしていただく制度を構築しており、すでに6件程度の施設で活用されているところでございます。状況についての報告については以上でございます。

市長:ありがとうございます。1日あたりでいくと第6波のピークに近づいていくというすごい勢いですので、大変ご苦労さまです。そういったことを含めて、色々と体制の強化が全庁的に必要になってくるかと思っておりますので、ご報告いただけますか。

3 感染者の増加を踏まえた対応について

保健担当局長: まず最初に、第6波のピーク時の今年2月、3月において保健師に加えて重症化リスクの低い聞き取り調査や、健康観察、データ入力業務などに最大50人近くの事務職等の全庁的な応援をいただきまして、そうした体制を組んでいただいたことで、何とか第6波を乗り越えることができましたので、本当に皆さまありがとうございました。

そうした中で、感染者数も先ほど先程説明がありましたとおり、6月中旬までは減少しておりましたが、6月21日から増加に転じ、昨日は、662人の感染ということで、急激に増加し、第6波のピーク時に近づきつつあるということになっております。

保健所の体制において強化が必要となっておりますのが、初動の電話による聞き取り業務でございます。現在、50歳以上の人、49歳未満の方で基礎疾患があり、重症化リスクが高い人に限定して、電話での聞き取りを行っております。対象者としましては、感染者全体のだいたい25%の方々が対象となっております。この業務につきましては、専門的な知識が必要となりますので、保健師等で対応しております。

今週に入ってから感染者が大幅に増加しておりますので、急遽、局内で応援体制を増員し、現在、対応しているところでございます。

併せて、総務局、こども青少年局の方にも保健所応援をお願いし協力いただいております。更にパソナからの派遣職員として看護師の増員も今、調整をしているところで、電話による聞き取りが必要な方についてもそれぞれの状況を見極めて、比較的軽症と思われる感染者については、派遣の看護師で対応していこうと考えております。そうした体制強化を図る中で、電話による聞き取り業務については、何とか回していこうと考えています。次に、49歳未満のリスクの低い方々に対しましては、電話による聞き取りをせずに、今年の6月からショートメッセージサービスを活用しまして、療養に必要な情報を提供するしくみを導入しておりますので、特に体制を強化する必要はないと今のところ考えております。

あと、それ以外の健康観察や、発生届の入力業務につきましては、正規職員が担っておりましたが、その部分はパソナからの派遣職員に置き換えて、既に対応しておりますのでこの部分につきましては、全庁的な応援をいただく必要ないかなと考えております。

ただ派遣職員の増員につきましては、感染者数の動向によって増員を図っていこうと調整しております。そうした結果ですが、第6波では、最大50人近くの事務職の全庁的な応援をお願いしておりましたが、現在においては、そういう応援体制も解消できておりますし、今後もこうした業務での職員応援を求めることはないと考えておりますけども、一方で、多岐にわたる派遣職員の業務の進行管理や取りまとめについては、正規職員の兼職であったり、事務従事が引き続き必要となりますので、この辺につきましては、ご協力いただきたいと考えております。

市長: ありがとうございます。当面は、派遣職員の方で、色々と乗り切るということですが、結果的には、第6波をはるかに超えるおそれがあるので、協力要請があるかもしれないので、その時は、応援をいただきたいということですかね？

保健担当局長：できるだけ派遣職員の方を増やすことで対応していこうと考えていますが、電話による聞き取り業務は、保健師、看護師の派遣も入れようとしています、どこまで対応していけるかということがありますので、この部分について、感染が多くなってきて積み残しが多くなってくるとまた別の手立てを考えていかなければならないという風に思っています、直ちに全庁的な応援を求めてというところまでは考えていないので、今後の感染状況を踏まえてご相談させていただきたいと思います。

市長：分かりました。それとも関連しますが、今ショートメッセージを使ってのやりとりとか、色々フローも改善を図られていると思いますが、状況に応じて対応を変えているということですが、実は、今日の夕方県の本部会議を予定されているのですが、国、県共に、経済活動について大きな制限を加えないということについては、皆様もご承知だと思います。あと濃厚接触者の調査とかこのあたりには、チューニングがかかっています、特に確認しておきたいのは、教育現場、保育所、高齢者施設、障害者施設といったところは自治体の方でしっかりやってもらいたいというところがありますので、そのあたりを一旦、保健所から説明をいただけますでしょうか。

感染症対策担当：5ページとなります。資料の方は、オミクロンが流行になってからの濃厚接触者の特定、行動制限及び積極的疫学的調査について国の方から見直しがかかった時の資料となります。

保健所の方で、いわゆる濃厚接触者の特定、行動制限を求めるところは、(1)の同一世帯内で感染者が発生した場合と、あと(3)の入院医療機関、高齢者、障害児者入所施設で感染した場合ということになっておりまして、(2)の事業所等での感染者が発生した場合につきましては、保健所等による濃厚接触者の特定、行動制限を求めないという風に見直されました。

今、市長がおっしゃられていました(4)に保育所、幼稚園、小学校等で感染者が発生した場合あるいは、高齢者施設というところですが、本市においては、高齢者施設については、現在、法人指導課を中心に調査に入られております。保育所、幼稚園、学校施設については、それぞれ所管課で対応しております。

市長：このあたりが今、教育現場において学級閉鎖がすごい増え大変だと思っています。数が増えたりも増えてくると、各所管課が回らなく可能性があると思います。そのあたりを、増員することは、難しいと思いますがいかがでしょうか。第6波の数を超えてくるかもしれませんが、教育委員会とかこども青少年局、法人指導課の方で体制を組んでいると思っていますのでいいのでしょうか。

教育長：第6波が収まっていた中で、対策チームを縮小していたのですが、7月に入って急に増えてきたので、体制をより強化しています。第6波が落ち着きかけた時は、一人体制でやっていましたが、今は3、4人で行っています。学校との連絡調整が、手が回っていない状況で1日遅れとなっているので体制を強化していきたいと思っています。

感染対策をやっていますが、熱中症の関係があり、マスクを外すよう指導をしています、

児童生徒が外したがるという問題もあり、非常に学校現場が苦慮しており、そのあたりが非常に学校現場が悩ましいので、そのあたりの対応が必要かと思えます。

市長：お疲れ様です。基本的には、もう1段階、体制強化の準備をしていただいていた方がいいと思いますが、どうしても組織内が回らならないのであれば早めに声掛けをお願いしたいと思えます。市長部局の方も同じですかね。

こども青少年局長：項目の3番目と重複しますが、昨日7月14日現在の保育所ですが、市内で197箇所ある中で、3箇所が休園している状況です。第6波のピークの1月29日の時に、最大28箇所、1日で休園している時がありました。それから比較するとまだまだ少ない状況ではありますが、小中学校での拡大に伴って、また、若いお父さん、お母さん世代の拡大に伴って影響を受けることを少し懸念いたしております。公立保育所の方では、保育所運営の維持の観点から子供たちを含めて、濃厚接触者にならないような運営をしております。

マスクについてですが、園庭や外では、全園で熱中症対策もあるので外しています。室内については、5歳、いわゆる年長さんは、言葉とか活動が非常に活発、濃密になる年齢であるため室内でもマスクの着用を原則、推奨しております。また、食事について3歳以上の児童については、前にパーテーションを設置、また、横についてもなるべくパーテーションで仕切ったり、仕切れない場合は、なるべく子供との距離を1m空くようにと従来の手法ですが、これを徹底しています。マスクをつけない遊びの場合もあるけども、15分以上にならないとか部屋を分けるとか、従来の取組を継続して行っているところが実態です。

濃厚接触者の特定等については、我々の資料を法人保育園会等に配布させていただき、その資料に食事の場面の配置図など一定の書式に乗っ取り、こちらの方にご報告していただいて書面で承認する、あるいは疑義がある場合は、実地でお伺いさせていただくという取り組みをしているところであります。

市長：ありがとうございます。現場の皆さまに頑張ってもらっていただく部分が多くなりますので、また、国の方の対応等が変わってきた時のマニュアルの変更や修正などが、スピード勝負となってくるかと思えますので、そのあたりの備えの方を皆さん宜しくお願い致します。また、高齢者施設は医師会もご協力いただいているということで、安心しました。

健康福祉局長：高齢者施設の関係ですが、法人指導課の方で、疫学的調査を進めていますが、対象事業所の方が、尋常じゃない程、増えており、今週になると毎日、だいたい15件、20件に手が届くほどの事業所が出て来ています。通所事業所、入所施設を担当していますが、今回の特徴としては、濃厚接触者の数珠つなぎ的ところが、皆、陽性となっており、かなり感染力が強いというのが今週、特に感じられます。体制については、通常業務を止めてきた中で、対応してきたが、今回、第6波がだいぶ落ち着いていたので、今年度、通常業務を再開しようと準備を進めておりました。その関係で今月から実地指導の業務に入る準備している最中、こうなってきたので、今なんとか体制としてはいけると所管の方も言ってくれておりますが、すでに約束しているので、通常業務を止めることもできないので、何とか踏

ん張っていきたいと思いますが、まだこの先、不安が残っているような状況です。

市長：分かりました。それは、現場の局の判断になるかと思いますが、どうしてもコロナが急増し止まらないということであれば、通常業務の方を調整するという判断が必要な場面が来るかもしれませんので、そのあたりは、宜しくお願ひしたいと思ひます。

4のその他のところに入っていつているかと思ひますが、他の局の方からの報告や発言があればお願ひしたいと思ひます。

4 その他

教育次長：今のコロナの発生状況だけ簡単にお知らせします。2点ありまして学校において、1点目が、6月下旬から陽性者がかなり出ております。7月7日から15日までの学級閉鎖の状況ですが、小学校で12校、中学校で4校、幼稚園で3園閉園となっております。

またクラスターについても2件ありまして、1件目が、南武庫之荘中で、7月7日に生徒28名、7月10日に48名とすべてクラブの関係となっております。2件目の武庫北小が、7月12日に教職員2名 児童41名ということで、合計43名ということでかなりの感染が早いということなので、先ほど、教育長からの話があったとおりマスクを外すという指導もありますが、引き続き感染対策を徹底してまいりたいと思ひます。

市長：ありがとうございます。次に総務局の方からお願ひします。

総務局長：資料の参考2をご覧くださいければと思ひます。療養者及び濃厚接触者の推移ですが、最近、増えつつあるということで、今週になりますと5日間で、感染者と濃厚接触者の合計が5日間30人程度発生しています。

感染の経路から見ますと家庭が多いですが、職場としては、従前より行っている手洗い、うがい、消毒、換気といった基本的な感染防止対策を徹底していただきたいということで、再度、周知を図るような通知文を用意させていただいております。

それともう1点、先ほど、安川保健担当局長から体制の件のお話がありましたが、全庁的な応援について各局へお願ひするようなことがあれば、保健所と調整の上、総務局から発信させていただきたいと思ひます。その際はご協力いただきますよう宜しくお願ひ致します。

市長：ありがとうございます。学校現場も本当に心配で、子供たちが重症化するケースは低いかと思ひますが、基礎疾患ももっている児童もいるかもしれませんので、そのあたりも個別の目配りをしていく必要があるかと思ひます。

あと職員に関しては、総務局長から言っていた通りで、職場でのクラスターは発生していないと認識しておりますが、これも気を緩めると、先ほど市川健康福祉局長からも話があったように、相当感染力が強まっていると思われまますので、今一層のディスタンスや換気などは、しっかりと気をつけながら、職場でクラスター化して、業務を止まるとなると、ただでさえやりくりが大変になりますので、そのあたりの注意喚起の方をお願ひします。ワクチンなどは、いかがでしょうか。

新型コロナワクチン担当：4回目の摂取につきましては、市内の医療機関250箇所中心に摂取していただきまして、順調に進めていただいているところでございます。昨日、岸田総理の方から発言がありましたが、追加で医療従事者、高齢者施設の従事者が追加で摂取対象となるということで、また県の方からも準備の方を進めて下さいというメールも来ているので、本市の対象にしますと医療従事者が、1万2000程度、高齢者施設の従事者が3000人程度と合計1万5000人程度の方が増えることとなりますが、摂取体制としましては、市内の医療機関や市の集団接種等で接種は対応可能と思いますので、皆さんがスムーズに摂取できるように準備を進めているところでございます。

市長：ありがとうございます。宜しくお願い致します。このあたりも次の方針も動いておく部分かと思っておりますので、皆さんどこの担当もですが、共有すべきことがあれば幹部ラインを使いながら迅速に対応していけるようにしていきますので宜しくお願い致します。

まず自分たちの体調もしっかりと管理して気をつけながら市役所また一丸となって頑張っていきたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。それでは以上をもちまして市新型コロナ対策本部員会議を終了とさせていただきます。皆さまお疲れ様でした。

以 上